

効能・効果、用法・用量変更のお知らせ

解熱鎮痛剤

コカール[®]錠 200mg

コカール[®]ドライシロップ 40%

(アセトアミノフェン錠・ドライシロップ)

COCARL[®]

●劇薬(分包剤：劇薬除外)

謹啓 平素は弊社製品に対し格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびご愛顧頂いております解熱鎮痛剤コカール錠200mg、コカールドライシロップ40%につきまして効能・効果が追加承認されましたので下記の通りご案内申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

■追加された効能

変形性関節症

■追加承認日

2011年1月21日

■効能・効果の新旧対比

変更前	変更後(下線：変更箇所)
<p>■効能・効果■</p> <p>(1)頭痛、耳痛、症候性神経痛、腰痛症、筋肉痛、打撲痛、捻挫痛、月経痛、分娩後痛、がんによる疼痛、歯痛、歯科治療後の疼痛</p> <p>(2)下記疾患の解熱・鎮痛 急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む)</p> <p>※(3)小児科領域における解熱・鎮痛</p>	<p>■効能・効果■</p> <p>※※(1)下記の疾患並びに症状の鎮痛 頭痛、耳痛、症候性神経痛、腰痛症、筋肉痛、打撲痛、捻挫痛、月経痛、分娩後痛、がんによる疼痛、歯痛、歯科治療後の疼痛、<u>変形性関節症</u></p> <p>(2)下記疾患の解熱・鎮痛 急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む)</p> <p>(3)小児科領域における解熱・鎮痛</p>

※裏面もご覧下さい。

変更前
■用法・用量■
<p>効能・効果(1)の場合</p> <p>通常、成人にはアセトアミノフェンとして1回300～500mg、1日900～1500mgを経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。</p> <p>効能・効果(2)の場合</p> <p>通常、成人にはアセトアミノフェンとして1回300～500mgを頓用する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、原則として1日2回までとし、1日最大1500mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。</p> <p>※効能・効果(3)の場合</p> <p>(1)コカール錠200mg</p> <p>通常、幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10～15mgを経口投与する。投与間隔は4～6時間以上とし、1日総量として60mg/kgを限度とする。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、成人の用量を超えない。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。</p> <p>(2)コカールドライシロップ40%</p> <p>通常、乳児、幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10～15mgを経口投与する。投与間隔は4～6時間以上とし、1日総量として60mg/kgを限度とする。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、成人の用量を超えない。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。</p>



変更後(下線：変更箇所)
■用法・用量■
<p>※効能・効果(1)の場合</p> <p>通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300～<u>1000mg</u>を経口投与し、<u>投与間隔は4～6時間以上とする</u>。なお、年齢、症状により適宜増減するが、<u>1日総量として4000mgを限度とする</u>。また、<u>空腹時の投与は避けさせることが望ましい</u>。</p> <p>効能・効果(2)の場合</p> <p>通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300～500mgを頓用する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、原則として1日2回までとし、1日最大1500mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。</p> <p>※効能・効果(3)の場合</p> <p>(1)コカール錠200mg</p> <p>通常、幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10～15mgを経口投与し、<u>投与間隔は4～6時間以上とする</u>。なお、<u>年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として60mg/kgを限度とする</u>。ただし、成人の用量を超えない。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。</p> <p>(2)コカールドライシロップ40%</p> <p>通常、乳児、幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10～15mgを経口投与し、<u>投与間隔は4～6時間以上とする</u>。なお、<u>年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として60mg/kgを限度とする</u>。ただし、成人の用量を超えない。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。</p>

※なお、組成、統一商品コードに変更はございません。